



2024年7月25日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 西村 浩
(コード番号：3647 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部経営管理部長 高橋 龍馬
(電話：03-5781-2522)

プラントライフシステムズとの、菜種によるバイオ燃料及び化粧品原材料等の 製造・販売を目的とした合弁会社の設立に関するお知らせ

当社は、本日開催された取締役会において、株式会社プラントライフシステムズ（以下、「PLS社」という。）との間で、合弁契約を締結することを決議し、菜種によるバイオ燃料及び化粧品原材料等の製造・販売を目的とした合弁会社を設立することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本件の概要について

当社グループは、事業を通じ、ヒトと社会の持続的な豊かさと幸福に貢献するため、環境負荷にならないクリーンなエネルギー提供と、新しい生活様式におけるヒトと社会が輝けるサステナブルなソリューション提供をコンセプトとして、太陽光発電所の販売活動・発電所の運営等を中心とした再生可能エネルギー事業、クリーンエネルギー関連のソリューション、カーボンニュートラルを実現するための事業開発等を中心とした新規エネルギー事業及び基礎化粧品、健康食品の販売や消毒機器のOEM販売をはじめとした環境問題、社会問題の解決に向けた取り組みを中心としたサステナブル事業を推進しております。

一方、PLS社は、国内の施設園芸農家向けに農作物への最適化栽培支援システムの開発・販売を行っており、独自の特許技術により、農作物の品質と収穫量を同時に向上させることで高収益を目指す農業支援を掲げており、2022年より、内之浦宇宙空間観測所が所在する鹿児島県肝属郡肝付町において、地元自治体及び東京大学研究室の協力を得ながら、菜の花が炭素を利用しエネルギーとして油を蓄える力を油田工場に見立てた「グリーン油田」プロジェクトとして、SAF燃料(※)等のバイオ燃料の製造に向け、耕作放棄地における菜種の多期作（同一の耕作地で同じ作物を年間複数回つくる）の生産研究、開発を進めております。

本件は、当社とPLS社との間で設立した合弁会社において、PLS社が肝付町で進めてきた「グリーン油田」プロジェクトを承継し、現地農業法人に業務委託している菜種栽培について、地元自治体の協力のもと、耕作放棄地等を利用して作付面積を増やしていき、地域農業の活性化を促しながら、菜種を原料とするSAF燃料、バイオガソリン、バイオディーゼル等のほか、化粧品原材料としての界面活性剤等の製造・販売を行いながら、将来的には、ロケットグレードのSAF燃料の製造を目指す予定です。

なお、本合弁会社は、当社の連結子会社となります。当社グループは、引き続き、現在注力するカーボンニュートラルを実現するための事業開発及び事業拡大を進めてまいります。

(※) SAFとは、「Sustainable Aviation Fuel（持続可能な航空燃料）」の略称で、循環型の原料で製造された

航空燃料を指す。国際民間航空機関（ICAO）の方針のもと、国としてもSAF燃料の利用供給拡大に向け、2030年時点のSAF使用量として、「本邦エアラインによる使用量の10%をSAFに置き換える」との目標が設定されており、マスバランス方式などによる排出量取引に近い運用等が想定されている。現在、SAF利用の促進に向け、税制優遇など経済的なインセンティブ付与等の支援策の検討等の検討が行われており、世界的な潮流として、今後、より一層の利用拡大が予想されている。

2. 本合弁子会社の概要

(1)	名 称	日本グリーン油田開発株式会社
(2)	所 在 地	鹿児島県肝属郡肝付町(予定)
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 松岡 孝幸 代表取締役 西村 浩
(4)	事 業 内 容	菜種によるバイオ燃料、化粧品原材料等の製造・販売
(5)	資 本 金	30百万円
(6)	設 立 年 月 日	2024年7月下旬(予定)
(8)	決 算 期	8月31日
(9)	出 資 比 率	株式会社ジー・スリーホールディングス 66.7% 株式会社プラントライフシステムズ 33.3%

3. 合弁契約の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社プラントライフシステムズ		
(2)	所 在 地	横浜市港北区新横浜三丁目24番5		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 松岡 孝幸		
(4)	事 業 内 容	成長アルゴリズムをベースとしたIoTシステムの開発、販売／農業に関するコンサルティング／農作物の生産・販売／受託研究事業		
(5)	資 本 金	411百万円		
(6)	設 立 年 月 日	2014年10月22日		
(7)	当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(8)	最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
	純 資 産	△125百万円	△122百万円	△82百万円
	総 資 産	45千円	116百万円	108百万円
	1株当たり純資産(円)	△22,134.63円	△21,530.42円	△10,788.88円
	売 上 高	23百万円	121百万円	105百万円
	営 業 利 益	△119百万円	6百万円	△32百万円
	経 常 利 益	△125百万円	10百万円	△60百万円
	当 期 純 利 益	△151百万円	3百万円	△60百万円
	1株当たり当期純利益(円)	△26,982.74円	604.21円	△9,102.39円
	1株当たり配当金(円)	—	—	—

4. 本合弁契約の役割

- 株式会社ジー・スリーホールディングス
・会社設立、運営、資金調達

- ・人的支援（役員、従業員の派遣等）
 - ・バイオ燃料・化粧品原材料製造事業の立ち上げ
- 株式会社プラントライフシステムズ
- ・人的支援（役員、従業員の派遣等）
 - ・合弁事業に必要なライセンスの及び技術の提供
 - ・バイオ燃料・化粧品原材料製造事業の立ち上げ

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2024年7月25日
(2) 契約締結日	2024年7月25日
(3) 子会社設立日	2024年7月下旬（予定）

5. 今後の見通し

当該合弁会社設立による2024年8月期の連結業績に与える影響につきましては軽微でありませんが、将来にわたり当社の業績向上に資する取り組みであると考えております。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

以 上